

仮定法過去の基礎 ①

【1】「もし私が鳥だったら、空を飛べるのに。」という文は現在の事実に反する仮定を表しています。これを英語では、「仮定法過去」といい、次のように表します。

If I were a bird, I could fly in the air. 仮定法過去では、現在の文であるのに If ~のところに過去形を使います。特に be 動詞の場合は主語の人称に関わらず were を用います。また、その結果の「飛べるだろうに」の部分には、「過去の助動詞 would や could + 原形の動詞」を使います。 (但し、would は、単に「~だろうに」の意味で、could は「~出来るだろうに」の意味に使います。)

[問題] 次の下線部のところに気をつけて、各文を日本語に訳しなさい。

① If I were you, I would go there with him.

② If I had wings, I could fly to you.

③ If I were rich, I would buy this sport car.

【2】日本語に合うように、英語を完成しなさい。

①もし、あなたのお母さんが生きていれば、あなたの成功を聞いて喜ぶでしょう。

If your mother ___ alive, she _____ glad to hear of your success. (alive 「生きて」)

②もし、僕が猿だったら、あの高い木に登れるだろうに。

If I _____ a monkey, I _____ that tall tree.

仮定法過去の基礎 ①

【1】

①もし、私があなただったら、彼と一緒にそこに行くだろうに。

②もし、私に羽があったら、あなたのところに飛んでいけるだろうに。

③もし、私が金持ちだったら、このスポーツカーを買うだろうに。

【2】

① were / would be

② were / could climb